

Well met!



発行元 ふれあいハート 2019.11

ヒーローズ 研修



10月18日に利用者さんと一緒に社会福祉法人 まいづる福祉会「ほのぼの屋」さんに行ってきました。美味しいランチを頂きながら、ほのぼの屋さんの利用者さんたちの働いておられる姿を見せていただきました。

まずは椎茸のスープから。「わー、シイタケの味がしっかり分かる」という感想の声と、「こんなスープ初めて」との声に始まり、お替り自由なフランスパン。メインのお肉料理は、お肉の味とジャガイモの味を活かした見た目にもきれいなお料理。ホール担当の利用者さんの自然な動きで、私たちの会話を邪魔せず静かにお料理が置かれます。B型の利用者さんは清掃業務を担っておられました。お客様への丁寧な挨拶と笑顔が印象的でした。

最後にスタッフの方に「どのような支援をされていますか？」と質問をさせていただいたところ、「支援ではありません。みなさん自然と身につけていけます」と答えていただきました。ヒーローズの利用者さんたちもスタッフも共に自分たちの日々の仕事内容を振り返る機会となり、更なる目標を持つことができ、とても良い刺激を受けた一日でした。



新入職員紹介



北井 由貴代
(きたい ゆきよ)



藤原 加与子
(ふじわら かよこ)

9月よりお世話になっております。北井です。慣れない事だらけですが、子どもたちに元気と笑顔のお裾分けをいただき癒されています。未熟者ですがどうかご指導のほどよろしくお願いいたします。

9月より、くくあでお世話になっております。子どもたちがみんな、素敵な笑顔で過ごせるように見守っていきたいです。そして「出来た!」という嬉しい気持ちを一緒に喜びたいです。よろしくお願いいたします。

活動報告



10月のヒーローズは、毎週のようにバザーに出店しました。その中の軽トラ市を紹介します。10月20日(日)、園部町の国際交流会館の敷地内で、軽自動車での販売活動をしました。この日はアイスとホットコーヒーは100杯以上、手作りクッキーも50個近くが完売しました。売り上げは利用者さんの工賃として使われますので、とても頑張らなくては！とスタッフも一生懸命です。最近「飲んでます」と嬉しいお声かけも



頂けますし、地域の皆様のご支援が伝わってきます。そういう意味からも地域のバザーは大事にしないといけない行事です。(西田)



何日も前から飾り付け、皆で気分を盛り上げてきたハロウィンパーティー。仮装してくる子どももいて朝から賑やかでした。皆で考えたメニューでパーティーを開始し、昼食後は、ゲーム！一つ目は、お玉で目玉リレーです。目玉を落とさないように慎重に運びました。スタッフもつつい熱が入り優勝してしまっ、子どもたちから涙の抗議！次はトイレペーパーでミイラ競争。2チームに分かれて代表の人にペーパーを巻き、途中で切れたら負けです。目を回しながら上手に巻きました。仕上がりはどちらも素晴らしく、みんな笑って終了です。(使ったペーパーは再利用)来年も更に楽しいパーティーにしたいです。(竹上)



ハロウィンイベントにむけてリース作りをしました。画用紙をカボチャ・こもり・キャンディー・おぼけなどの形に切り、厚紙に貼るという作業工程でした。どんな風にしようかと、みんな悩んでいましたが、思い浮かぶと黙々と取りかかり、どんどん作業を進めていきました。普段すぐに終わらせてしまう子どもも、とても集中しており、時間をかけて作成していきます。全員、良い作品が出来上がりました。完成した作品は持ち帰ってもらい、お家に飾っているという声も聞きます。子どもたちの興味を引き出し、集中して取り組めるような活動を、今後も考えていきたいと思ひます。(北井)



10月は今年最後のプール活動を実施しました。プールに行く前に、子どもたちの Just right challenge となる目標(あと少しでできそう！やってみよう！という、最もやる気の出るチャレンジ)を一人1つずつ決めました。プールに着くとみんな早速、ビート板を使ってクロールに挑戦したり、顔付けを鼻の下から目の下まで目指したりと、熱心に頑張りました。そして、全員目標をクリア！帰り道は子どもたちのとても良い笑顔があふれていました。

子どもたちが輝くチャレンジと、そして「できた！」という達成感や自信を育てていくことを今後も大切にしていきたいです。(薦田)



年長クラスでは、就学準備の最初のピークがやってきました。子どもたちとは就学時健診の練習や学習課題のステップアップを、保護者や関係機関とは連携会議や面談と、取り組むことが増える季節となりました。

そんな中2・3歳児クラスでは今、はさみ練習の人気が上がっています。握って使うとカチカチと鳴りながらきれいに切れるカスタネットはさみ。開く動作が難しい時の強い見方、バネ付きはさみ。小さな手にもフィットする指穴が小さいはさみ。一人ひとりに合わせてはさみを選び、みんなで楽しく練習し、どんどん上達しています。(新井)



NAWASHIRO基金にエントリー中！

アシストは「子育てひろば まな」などの市民活動を実施する団体として、NAWASHIRO基金にエントリーしています。「まな」の活動にご賛同頂き、「共感カード」に連絡先をご記入いただくと、1枚あたり500円相当の活動支援金になります。是非、ご協力ください。お問い合わせは各事業所までお願いします。



<編集後記> 気候もすっかり冬らしくなり、周りで風邪が流行りだしてきたのではないのでしょうか。マスクを欠かせない日々が続いています。ところでマスクに表と裏があるのはご存知ですか？どちらが正しいのか分からないまま付けており、最近調べてみたところ、マスクの折り目(「プリーツ」と呼ばれるもの)がある場合は、山の部分が下を向くように着用するようです。これが反対になっていると、折り目部分に菌が溜まり逆効果のようです。皆さんも気にして着用してみてください。